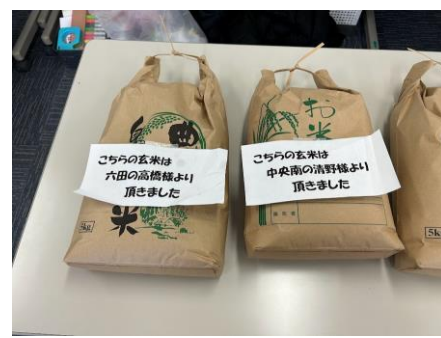


団体名	まもらんぼ母親クラブ		
事業名	ひとり親家庭を地域で支えるための地域づくり、居場所づくり事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：ひとり親家庭支援活動支援事業】		
団体の 所在市町村	東根市	事業費	950,418 円
		うち助成金額	934,418 円



■事業目的

近年の社会情勢やコロナ禍によって、離婚する家族が増え困窮している家族が多いことも感じている。現代の貧困は、経済的なものはもちろん、経験、つながりの貧困もあるように感じている。ひとり親の方が孤立することなく安心して生活できる環境をつくりながら、親子が地域の人たち中でいろいろな体験をしたり地域の人と繋がることで、親は健やかに、子どもはたくましく育つ環境をつくっていく。

■事業内容

- 1.子ども食堂：季節の食を意識しながら、地域の方や参加者も含め、みんなで調理をした。
- 2.地域探検隊：地域の方を講師に迎えたり、畑に行ったりして交流しながら、地域の人とのつながりを作っていた。
- 3.フードパントリー：企業やフードドライブで地域の方から頂いた品物をお分けした。
- 4.お預かり会：親の仕事で長時間一人になってしまう子どもをあずかった
- 5.おせっかいおばちゃん増殖プロジェクト：ボランティア希望の方に講座を行った。
- 6.自分たちの居場所を自分たちで作ろう：居場所の壁に自分たちでペンキを塗った。

7.ひとり親相談：子ども食堂開催時や、公式アカウント、居場所などで相談を受けた。

■事業の成果・今後の展開

- 1.子ども食堂は12回開催し、のべ331名の参加があった。途中から更生保護女性会の方や転入してきた方、参加者やスタッフの子どもで不登校だった高校生なども参加するようになり、交流しつながりあうことで、やりがいを感じたり、自信を持ったりすることができるようになった。
- 2.地域探検隊は、10/23に甘南壘収穫 11/12にたき火 12/18はケーキのデコレーションとしめ飾り作り 1/14は子どもお斎灯 2/4はペンキ塗りをを行い、のべ80名の参加があった。
- 3.フードパントリーは9/11、10/30、2/18に行いのべ77名の参加があった。地域の方からのフードドライブで、お米やレトルト食品、缶詰、果物などを頂き配布することで大変喜ばれた。
- 4.大きく周知した事業ではなかったため、一人のみの利用だったが、親の仕事の都合で一日中一人でアパートにいる子どもがおり、スタッフの子どもと仲良くなっていたため、お預かりをした。
- 5.1/14、1/29、12/26の子ども食堂開催前に、のべ8名の方にとちょっとした講座を開催した。

6.居場所の壁に自由にペンキを塗ってもらい、その後もその壁には自由に絵を書いていいこととした。子どもたちの発散の場となったり、表現の場になっていると感じている。

7.ひとり親の相談では、公式アカウントの中でいろいろな家庭の事情や本人の心の声を聞くことが多かった。子ども食堂開催の時も残って話していく方や、地域の方でひとり親だった方とつながり、応援してくれる人ができたりしている。

一年間の活動を通して、スタッフとのつながり、ひとり親同士のつながり、子ども同士のつながり、地域の方とのつながりもできてきている。認め合うことで自信をもち、子どもたちが成長していく姿も見ることができた。

■今後の展開

東根市に3つの子ども食堂ができたことから、ネットワークをつくった。地域の方や企業の方も含めたネットワークを作り、地域の人みんなでひとり親家庭を含む困難を抱えた家庭を支えていける地域を作っていきたい。子どもたちが独り立ちしていくために必要な力を付けられるように、いろいろな体験を通して、みんなが共に育ちあえる様にしていきたい。

【Instagram aura202206】